受験される皆様へ

新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施について

試験場における感染拡大を防止し、受験生自身が安心して受験できる環境を確保していくためにも、皆さんにご協力いただきたい留意事項、本学の対応を示しております。 必ず確認し、入学者 選抜に臨んでください。

① 感染防止のための注意事項

日頃から感染防止について心がけるとともに、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。

参考として、こちらもご覧ください

受験生のみなさんへ ~新型コロナウイルス感染防止のための注意事項~

https://www.mext.go.jp/content/20201218-mext_daigakuc02-000005144_1.pdf

② 医療機関での受診

試験日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関での受診を行ってください。

③ 受験できない者

新型コロナウイルスに罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない者や、試験日直前に保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者は受験できません。ただし、濃厚接触者であっても PCR 検査結果が陰性ならば、別室受験を認めます。

④ 受験の取り止め

試験の前から継続して発熱・咳等の症状のある受験生は、当初予定していた日程ではなく、追試験等の受験を検討してください。追試験を受験する際には、医師の診断書を提出が必要となります。

⑤ 試験当日における対応

発熱・咳等の症状のある受験生は、試験当日の検温で、37.5度以上の熱がある場合は受験を取り止め、追試験等の受験を検討してください。また、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を試験監督者等に申し出てください。

症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では、常に着用してください。休憩時間に

おける他者との接触、会話を極力控えてください。

⑥ 試験当日の服装

試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を持参してください。

⑦ ワクチンの接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくことが望ましいです。

⑧ 「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを 行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

⑨ 新型コロナウイルス感染症対策に伴う試験期日の配慮

- ・特別奨学生学校推薦型選抜において、追試験日を2週間後の11月27日に設定します。
- ・学校推薦型選抜 I 期において、追加の受験料を徴収せずに学校推薦型選抜 II 期への受験の 振替を認めます。
- ・学校推薦型選抜Ⅱ期において、追加の受験料を徴収せずに総合型選抜への受験の振替を認めます。
- ・一般選抜 I 期において、追加の受験料を徴収せずに一般選抜 I 期への受験の振替を認めます。
- ・社会人選抜 I 期において、追加の受験料を徴収せずに社会人選抜 II 期への受験の振替を認めます。